

10月です。今月も発行がおそくなっていました……。申し訳ないです。

TOPICS

今月の練習予定

河毛先生の講評再掲載

GENERAL PAUSE

今月の練習予定

10月の練習予定です。（施設が使えることを前提としたスケジュールです。）

月	練習日	合奏の時間	曲目
10	16	19:00～	音の祭典の練習
	23	19:00～	河毛先生の合奏
	30	19:00～	音の祭典の練習
11	6	19:00～	河毛先生の合奏
	9		音の祭典当日
	16	19:00～	練習

音の祭典について

2025年11月9日

楽曲：RHAPSODIC EPISODE（チャールズ・カーター）、マーチ「ブルー・スプリング」（鈴木雅史）

河毛先生の合奏日：10/23、11/6

楽譜に書かれている音楽用語、分からない言葉があれば調べておいてください。

祭典当日の詳細 決定事項のみ記載

13:00 開場

控室：楽屋2

男女兼用です。着替える場所がありませんのでご注意ください。

楽器運搬の時間、集合時間等は改めて連絡します。

河毛先生の講評（再々々掲載）

2022年の音の祭典終了後の河毛先生の講評を再掲載します。

お疲れ様でした！
講評です。

withコロナで大変な中ではありますが、みなさんお元気そうに変わらず音楽をされていることを実感出来て、本当に良い日々でした。残念ながら欠けてしまったメンバーもありましたが、ご対応頂きありがとうございました！

今回は3曲、課題がそれぞれ違ったもので、スコアの読みがいがありました。

「民話」は基本的なリズムや強弱記号、アーティキュレーションやハーモニーが詰まっていて、それでいてユニゾンが多いです。いかにみなさんお互いを聞きあって、音の形をそれえられるか、そのあたりを整えるにはとても良い曲だと思っていました。今日で終えるのではなく、基礎的練習に使える良い曲だと思いますので、これからも是非続けてください。

今回の曲目のうち、私はニューシネマパラダイスの楽譜を読み始めたとき、これは大変だと思ったものです。細かい音符を持つパートの音を、メロディラインを持つパートがいかに意識して演奏出来るか、鍵になっていました。指回しに気を取られていると、メロディにも合いません。みなさんの練習の賜物で、練習ごとにどんどん合っていくところは素晴らしかったです。本番では少しバラつきが出てしまいましたが、みなさんの集中力で曲が進められて良かったです。最後のハーモニー、ホールに美しく響き渡って気持ち良かったですね！リハーサルでも少しハーモニーを取り上げることがありましたが、1人で演奏して実感できることの出来ない、みんなでアンサンブルをすることの醍醐味ですね。自分が何調の何音を演奏しているか、少し考えるだけでハーモニーは美しくすることが出来ます。もちろん頭の中でどんなハーモニーが鳴るか知っている必要がありますが、そこに当てはめて美しい音楽を奏でていきましょう。

ARSENAL、緞帳が降りてしまうほどニューシネマパラダイスの最後が素晴らしかったということで、そんなトラブルがあり少し心拍数が上がったまま曲を始めてしまいました。こちら民話同様、基礎的なことが詰まった楽譜です。そしてシンプルな楽譜が1番難しいと思います。音の音色や1音1音同じ粒になっているかや調声やハーモニーを取ることにこだわって、バンドの音作りのためにこの曲もまた続けてください。作曲家のヤンさんは音楽は魔法だと表現することがあります。ひとつの曲をみんなで演奏して、ひとつのファミリーになっていく過程を、そのように言っているのだと思いますが、八幡市民吹奏楽団もひとつのファミリーになっていると私は思います。これからも仲間とのアンサンブルを楽しんで、楽器を奏でてってください！

編集後記

10月です。神奈月の頃、というと吉田兼好の徒然草ですが、栗栖野に柴刈りに行った帰りに友人宅によると気がつけば夜になっていた、なんていう話があります。練習終わりに外にでると冷んやりしていると、秋を感じてしまうわけです。＜了＞